

2020 年 12 月 15 日

**博報堂 D Y メディアパートナーズ、  
テレビとデジタルの広告効果を高速かつ一元化してモニタリングできる国内初の統合ダッシュボード  
「テレデジライブモニタリング」の提供を開始**

株式会社博報堂 D Y メディアパートナーズ(本社：東京都港区、代表取締役社長：矢嶋弘毅、以下 博報堂 D Y メディアパートナーズ)は、広告メディアビジネスのデジタルトランスフォーメーションを果たす次世代型モデル「AaaS」(※1)を提唱し、広告主の広告効果最適化を通して事業成長に貢献するソリューション群「博報堂 D Y 次世代メディアソリューションズ」を提供しています。



この度、そのソリューション群の一つとして、国内で初めて、テレビ広告とデジタル広告の広告効果を高速かつ一元化してモニタリングできる統合ダッシュボード「テレデジライブモニタリング」の提供を開始いたします。

デジタルテクノロジーの進展により、生活者の情報接触はさまざまなメディア・デバイス・プラットフォームをまたがり、常時変化を続けています。そのような状況のもと、企業のマーケティングコミュニケーション施策もメディアやプラットフォームを横断することにより、また、継続的に高速な分析を繰り返すことによって、より高い効果を期待されるようになっていきます。

しかし、メディアごとに取得できるデータの種類や評価指標は異なり、複数のメディアの広告効果を複数のデータを統合して一元的に管理することは困難でした。また、シングルソースパネルに対する調査でその管理が可能であったとしても、データの種類や量に限りがあり、正確なデータ分析をするには不十分な状況でした。さらに、精緻な分析のために不可欠なデータの種類や量の確保に時間がかかるため、刻々と変化する生活者のメディア接触状況を把握することについてタイムラグが発生し、より実態に即したリアルタイムの分析ができにくいという課題もありました。

「テレデジライブモニタリング」は、テレビ広告とデジタル広告の両方の出稿にともなう評価指標データを一元管理し、デイリーで広告主と広告会社で見ることができる統合ダッシュボードです。「博報堂 D Y 次世代メディアシステム」(※2)上に蓄積された、広告主ごとのテレビ出稿実績データ、デジタル出稿実績データをもとに、博報堂 D Y グループ独自で開発したアルゴリズム(特許取得)(※3)により、出稿の2日後にはテレビ広告とデジタル広告の統合された広告ターゲットへの到達率の予実管理を行うことが可能になります。ダッシュボードのUIには、SalesforceのDatoramaを活用し、「Datorama認定パートナー」に国内で初めて選出されたデジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社とともに開発をしています。操作性や視認性に優れたUIにより、高度で高速な広告効果の把握が容易にできます。シングルソースのデータソースに依存せず、テレビとデジタルを一元化した広告効果をアルゴリズムの特許を取得して、汎用的にそして高速に確認可能なダッシュボードとしては国内初の提供となります。

「テレデジライブモニタリング」により、広告主と広告会社は日々成果を見ながら、テレビ広告とデジタル広告の出稿プラン・出稿の見直しを行い、広告効果を最大化することで、広告主の事業 KGI/KPI への達成への施策を継続的に、高速で、繰り返し、実行することが可能になります。

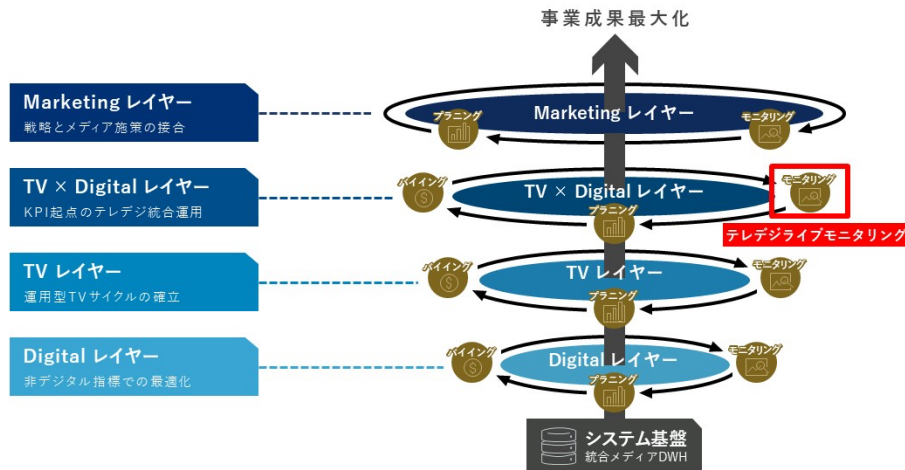
博報堂 D Y メディアパートナーズは、これからも、テレビ・デジタルの統合運用を可能にするさまざまなサービスを順次導入し、博報堂 D Y グループの各広告事業会社とともに提供してまいります。

※1 広告業界で長らく続いてきた「広告枠の取引」によるビジネス(いわゆる「予約型」)から「広告効果の最大化」によるビジネス(いわゆる

「運用型」への転換を見据えた、博報堂D Yメディアパートナーズが提唱する広告メディアビジネスのデジタルトランスフォーメーションを果たす次世代モデル＜商標登録出願中＞

- ※ 2 約 2 年間の準備期間を経て、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社と協働で開発した膨大なメディア取引データを一元的に取り扱うデータウェアハウスを含む各種サービスの基盤
- ※ 3 別々に取得される接触分布データ（テレビとデジタルの接触分布データを想定）の欠損を補い、両方に関する接触度合い別のユーザー分布を示すクロス接触データを算出する特許（特許第 6800361 号）

### ＜博報堂D Y次世代メディアソリューションズ＞



### ＜ダッシュボードイメージ＞



※ダッシュボードの UI には Salesforce の Datorama を活用



本件に関するお問い合わせ：博報堂D Yメディアパートナーズ 広報室 山崎  
TEL：03-6441-9347 MAIL：mp.webmaster@hakuhodody-media.co.jp